



ロータリー：  
変化をもたらす

創立 昭和32年4月19日  
会長 藤岡宏章  
会長エレクト 菅生康清  
副会長 高橋靖  
幹事 関俊昭  
広報会報記録 中林隆男



事務局（例会場）  
橿原市久米町652-2  
橿原ロイヤルホテル4F  
TEL/0744-28-2801（直通）  
FAX/0744-28-2802  
E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp  
TEL/0744-28-6636（ホテル）

例会日  
毎週金曜日  
12時30分から13時30分  
Vol. 61 No. 28 (2017-18)  
2018(平成30)年2月9日発行

2017-18年度 地区スローガン

愛着と誇り

## 2月は、「平和と紛争予防／紛争解決月間」 (Peace and Conflict Prevention/Resolution Month)です。

### 第2964回例会報告書

2018(平成30)年2月2日

司会	副SAA・尾上隆志会員
R.song	君が代・奉仕の理想
ソング・リーダー	下辻眞人会員
ピアノ奏者	京田留奈さん ショパン作曲 別れのワルツ 夜空ノムコウ

#### ゲスト

卓話講師：奈良県立医科大学 MBT 研究所 講師  
遊佐敏彦氏

#### 出席報告

正会員43名		
(2/2)	出席者31名	出席率86.11%
(1/19補正)	〃29名	〃87.50%

#### ニコニコ箱

- ◎本日卓話の担当です。よろしくお願いします。  
.....山川 賢会員
- ◎火曜日は飲みすぎてご迷惑をおかけしました。  
.....尾上隆志会員
- ◎誕生日お祝い  
民谷浩一会員 (2/1) 関 俊昭会員 (2/14)  
尾上隆志会員 (2/26)
- ◎結婚記念日お祝い  
米田常彦会員 (2/3)
- ◎入会お祝い  
鍵岡正隆会員 (22年) 井上輝好会員 (17年)  
堀部光志会員 (10年)



四つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

#### 会長挨拶

○皆様こんにちは。1月の正月  
気分も終わり、2月になった。  
2月13日に開催される「橿  
原市役所分庁舎開業記念式  
典」に出席させて頂く。大  
和八木駅周辺では整備が進  
んでおり、さらに良くなっ  
ていくようだ。



○2月23日は職業奉仕部門委員会担当移動例会だ。是非多くの方にご出席頂くようよろしくお願いしたい。

#### 幹事報告

- △2月誕生日  
民谷浩一会員 (2/1) 中井康允会員 (2/9)  
関 俊昭会員 (2/14) 尾上隆志会員 (2/26)
- △2月結婚記念日  
米田常彦会員 (2/3)
- △2月入会  
中井康允会員 (37年) 鍵岡正隆会員 (22年)  
井上輝好会員 (17年) 堀部光志会員 (10年)



・入会10年お祝い品の贈呈：堀部光志会員

△ロータリー日本財団及び米山記念奨学会より、確定申告用寄付金領収証をポスティングしている。領収証は原則として再発行されないので、確定申告時まで大切に保管頂きたい。

△例会変更ほか（詳細は掲示板にて。）

・やまと西和 RC

①3月 6日（火）・3月 13日（火）例会場変更

→於：信貴山 成福院

※ビジター受付は3月 6日・3月 13日（火）12:00～12:30まで成福院にて（受付のみ）。

②3月 20日（火）休会 ※ビジター受付なし

③3月 27日（火）観桜会の為、変更

→3月 31日（土）18:00～於：河合町 廣瀬神社

※ビジター受付は3月 27日（火）12:00～12:30までまさごビル 1F にて（受付のみ）。

・大和郡山 RC

①2月 12日（月・祝）休会

②2月 19日（月）夜間例会の為、変更

→18:30～19:30 於：グランドサンピア奈良

※①②ともビジター受付なし。

### 委員会報告

○職業奉仕部門委員会：

密門裕範委員長

・職業奉仕部門委員会担当

移動例会について

日時：2月 23日（金）

訪問先：奈良芸術短期大学

（平田会員の職場）・

グリル アストリア  
(豊田会員のお店)

当時は9時に樋原ロイヤルホテル玄関前にご集合頂き、タクシーで奈良芸術短期大学へ移動し、卒業制作展を見学し、お話を伺う。その後、レストラン「グリル アストリア」で昼食を頂きながら地産地消と飲食店の関わりについてお話を伺う。レストランにて現地解散だが必要な方にはタクシーをお呼びする。多数ご出席のほどよろしくお願ひしたい。なお出欠のお返事は2月 16日（金）までに事務局へ。  
※詳細はメールBOXにて。

○ロータリー情報委員会：鍵岡正隆委員長

・第2回情報集会について

テーマ：クラブ活動の改善と方向性について

発表日：3月 9日（金）発表は各組8分以内

今回は地域別に3組とさせて頂いた。第1組（田原本・桜井・宇陀地区）は山川会員にリーダーとなって頂いているが、第1回情報集会でもリーダーとなって頂いたため、私 鍵岡が第1組のリーダーを

させて頂く。第2組は樋原地区の地域委員長の喜多会員が退会されたため、密門会員にリーダーとなって頂く。第3組（御所・高市・吉野地区）は中井会員にリーダーとなって頂く。リーダーの皆様には集会の開催、発表内容の提出などお世話をかけするがよろしくお願いしたい。  
※詳細はメールBOXにて。



### 卓 話

担当：山川 賢会員

講師：奈良県立医科大学 MBT 研究所 講師

遊佐敏彦氏



### 「樋原市からはじまる 医学を基礎とするまちづくり」

わが国は、既に超高齢社会に突入しており、医療費は既に40兆円を突破しています。さらには、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者（75歳以上）に達する2025年には、こうした問題がさらに加速すると懸念されています。これまで病院の中で完結していた、機器や人材が、昨今では、地域コミュニティに深く入り込む時代になってきているといえます。しかし、地域コミュニティとしては、空間や制度ができておらず、課題が多いことも事実です。私どもは、こうした現状を踏まえて、地域住民の健康寿命を延伸し、ひいては医療費を削減するための、適材適所のサービスを効率よく行うしくみを、地域の中に計画し、まちも人も健康新たためのしくみとして、「医学を基礎とするまちづくり, Medicine-Based Town, 以下 MBT」を提唱してきました。

医学を基礎とする工学と定義します。MBT

(Medicine-Based Town, 医学を基礎とするまちづくり) は、「まち」に、医科大学や医師等が持つ医学の知識・叡智 (MBE) を注ぎ込んで、付加価値の高いまち「MBT」をつくります。この過程が新産業創生、地方創生の原動力となります。これまで医師は、医学の知識を患者 1 人 1 人に対して用いてきました。しかし、医師の持つ医学の知識は膨大で、この知識は産業の創生、育成に大きな役割を果たせると考えています。

MBT の計画では、橿原市と連携し、重要伝統的建造物群保存地区「今井町」の中で、まちなか医療を展開する試みを行っています。具体的には、①伝統的町家の再生、②まちなか医療拠点の展開、③および総合的見守りサービスによる地域包括ケアの実施、の 3 つを実施する予定です。

2017 年 10 月、「奈良県立医大に短期間勤務する研修医や医師、看護師のための寮（奈良医大ゲストハウス）」が完成しました。今後は、「健康見守りモデル住宅」や「リハビリ訓練施設」「学生寮」、等を建設する予定です。「健康見守り実験住宅」は、奈良県立医科大学と、共同研究を行う企業が、見守りにかかるサービスや製品を開発するためのモデルをつくるものです。例えば、住居内にセンサーを取り付け、非接触・非侵襲状態で見守りを行うことで、将来的には高齢者を離れた場所に住む子世帯が見守ることに役立てていきたいと考えています。「リハビリ訓練施設」は主に脳卒中から退院する患者が自宅に戻る際、転倒などのリスクを軽減することを目的としたリハビリ訓練施設として想定しています。

しかしながら、ハード整備だけでは不十分であるため、ソフト整備が重要となります。そのために、2014 年より今井町の地域住民と大学の共催で、今井町の文化と健康を融合させた行事を開催しています。医師や研究者、看護師、医学生、看護学生などの医療従事者が地域に出て、地域住民との接点を増やすことで、すなわちなるべく健康な状態を保ってもらうことを狙っています。

大学や病院側にとっても、地域社会と歩調を合わせた独自性のある基幹病院となることで、「医師を育てる医科大学」と「高度な医療を提供する大学附属病院」といった、従来の役割に加えて、「地域に貢献する病院」として、新しい価値を見いだすことにも繋がります。今後のわが国の人口動態や高齢化率の推計をみると、短期的には高齢化率の上昇とともに医療の需要は上がります。しかしながら、数十年後には、高齢者を含む全ての世代で人口減少が加速し、医療サービスの需要も減ると予想されるので、数十年後を見据えた場合、大学や病院が新しい取り組みを行うことは、自ら生き残るためにも重要である、といえるのです。

### 【例会ご案内】

2月 16 日 (金) 《第 3 例会》

「今日から確定申告が始まるぞ！」

担当：長谷川博章会員

2月 23 日 (金) 《第 4 例会》

職業奉仕部門委員会担当移動例会

(於：奈良芸術短期大学・グリル アストリア)

3月 2 日 (金) 《第 1 例会》

「東アジア情勢とトランプ政権」

産経新聞 大阪本社

編集局次長兼政治国際部長兼論説委員

長戸雅子氏

担当：プログラム委員会

3月 9 日 (金) 《第 2 例会》

情報集会発表

3月 16 日 (金) 《第 3 例会》

「食べてはいけない食品の話」

(株) ジャパンフーズクリエイト 専務取締役

津田光央氏

担当：豊田博樹会員

### 【同好会】

書道同好会

2月 16 日 (金)

3月 2 日 (金) ・ 3月 9 日 (金) ・ 3月 16 日 (金)

4月 6 日 (金) ・ 4月 13 日 (金)

→午後 2 時～ 4 階 楓の間

### 【RAC 例会】

[橿原オークホテルにて、午後 7 時半～9 時]

2月 14 日 (水) 《第 1 例会》

クラブ奉仕②

2月 28 日 (水) 《第 2 例会》

社会奉仕②

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。

